山

○選管告示

個人演説会等を開催することができる施設に関する告示の一部改正(二件)………………七 長門都市計画下水道の変更に係る図書の写しの縦覧(都市計画課)………………………七  海岸保全区域の指定に関する告示の一部改正(漁港漁場整備課)………………………………三 

口

公公告

道路の区域の変更

生活保護法の規定に基づく指定医療機関の廃止の届出

、環境政策課) ………

瀬戸内海環境保全特別措置法第五条第一項の規定に基づく許可申請の概要

○告示

目

次

工場又は事業場の名称及び所在地

宇部市大字小串一九七八番地の九六

氏名又は名称

宇部興産株式会社

申請者の氏名又は名称及び住所

山口県知事

村 岡 嗣 政

名称

所在地

宇部市大字小串一九七八番地の六

宇部興産株式会社宇部ケミカル工場西地区

4月6日 (金曜日)

平成 30 年

評価に関する事項を記載した書面は、平成三十年四月六日から同月二十六日までの間、

山口県環境生活部環境政策課及び宇部市市民環境部環境政策課において公衆の縦覧に供

する。 平成三十年四月六日

特定施設に関する事項 種類、構造及び使用時間間隔等

第四	備考	"	四六ーニ	種類	
十六号の有機化学工業製	四六ーニ」とは、水	110	二五〇	能パートランド	構
業製品製造業	水質汚濁防止法	"	平成三〇、一五	年 子 工 事 着 日 定 手	
<b>業の用に供する廃ガス</b>	施行令(昭	"	平成三〇、	年予工 月 完成 日定成	造
る廃ガス洗浴	和四十六年政令第	"	平成三〇、	年予使 月 開 日定始	
洗浄施設をいう。	<b>蚁</b> 令第百八	"	連続	隔間	使
う。	百八十八号) 则	"	二四時間	明り一の日	用の方
	別表第一	"	変動なし	動季	法

## 山口県告示第百四十四号

づく特定施設の設置の許可の申請があったので、その概要を次のとおり告示する。 当該特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前 瀬戸内海環境保全特別措置法(昭和四十八年法律第百十号)第五条第一項の規定に基 山

П

県

 $(\underline{\hspace{1cm}})$ 

排出される汚水等の汚染状態の値及び汚水等の量

 1 13/400	· ' -	/ 3	<u> </u>	_	Z.E H						71	`	TIX	(//	_///		719			
No.3	No.1 排		排		五排	女	 子 貳 #		種		(二)	好気性	種	四   (-)  汚	備考	"	ш		種	
水	水		水		排出水の汚染状態の値及び排出水の量	女务性书之女玉方言	非 ド ル コ				処理施設による処理前及び	好気性排水処理施設		種類、構造及び使用時間間隔汚水等の処理施設に関する事項	一の表の	,	四六一ニ		類	
П	П		口		<b>汚染状</b>	方言	生 也		類		設によっ		類	構造及:	の備考は			通	水素	
七		通	水素		態の値を	処理後	処理前		項目		る処理	製筋コン	構	び使用な設に関い	、 この	"	七	常	イオ	
六	七	常最	(水素指数)イオン濃度	排	及び排出	七		通	水素		則及び加	ンクリー	造	構造及び使用時間間隔等処理施設に関する事項	表につい			最	(水素指数)	汚
"	九~六	大	指農 度	出	水の量	· 五.	五.	常最	(水素指数)	汚	理後の	<u>۲</u>		等	て準用する。	"	八八六	大通		
	=	通	化学的		里	八~七		:大		小	処理後の汚水等の		能		する。	"			化学的	水
 =======================================	五	常最	酸素	水		= :	五三三三三	通常	化学的	等	の汚染は	四、五〇	の m 一 日力				五.	常最	酸素質	等
 四四四	五.	大	求量	の		九三八	三三〇七・七	最	化学的酸素要求量		汚染状態の値並び	活	処			"	二	大	/ / 求 ℓ 量	0
四		通常	浮遊	汚		四四	七	大通		-	並びに	性汚	理の方					通	浮	
八	四		物質質			=10	— 五	常	遊物		に汚水等	泥連	式			"	0	常最	遊物	汚
"	豆豆	大	<b>e</b> 量	染		三五	110		mg / e 量	染	の量	~2	間使 用 時			,			(mg質 / ℓ )量	染
	三五五	最大	mg鉱油類 ℓ類	状		五.	0	大最				続	隔間			"	検	大通	· ) 里 空	状 -
五		通	) <u>窒</u>			· 五		大通	mg / 鉱油 ℓ	状		二四	の一 使日 用当				出せず	常		
 0 : = =	· -	常		能		三七・三	二三六	常常	32.	態		時間	時た間り			"	検出	最	mg	能
五三		最大	mg / ℓ 素	の		九四	二七二一四		(mg / ℓ)素	の		変動	概季節				せず	大	/ ℓ ** ***	0
0	四 〇 ·	通		値		六	二	大通		値		なし	概季節的変動の			"	検出せ	通		値
 1 =	〇 五.	常	燐%	胆		〇 · 八 七	八六	常	燐%	胆							せず検	常最	燐ル	
0 : =	0 -	最大	mg 			二・八七	九・三四	最大	mg			既	年 月 日			"	快出せず	1 1	mg / e	
四四、八五	一、三六九	通	排 出 オ σ	‡ さく)		"	四、	通	沪 才 € 0	<b>ラ</b> と幸っ			年 月 日				,	通	汚水等	j S
 八五〇・六四	九 <u>:</u>	常	封出才の一 日当たりの量	1			000	常	= = = = = = = = = = = = = = = = = = =	1			日定			"	三五	常	の一日当	) - 
四八、七一	六、五六	最				"	四、	最	河が美の一日当たりの量(m)	こ))		設)	年 月 日					最	汚水等の一日当たりの量	
一 九 七	五六七・二	大	m	l 1			四〇〇	大	n	13			学   日定			"	四 · 五	大	m	3

セガミ薬局政所店

"

ふなつ眼科

No. 5

排

水

 $\Box$ 

七 五

### 山口県告示第百四十五号

機関から次のとおり医療機関を廃止した旨の届出があった。 生活保護法 (昭和二十五年法律第百四十四号)第五十条の二の規定により、 指定医療

平成三十年四月六日

山口県知事

村

岡

嗣

政

関

地

称療

廃 止

年 月

 $\exists$ 

平成三〇

 $\equiv$ 

周南市政所三丁目四番五号 五番二七号

### 山口県告示第百四十六号

ための医療を担当させる機関を次のとおり指定した。 生活保護法(昭和二十五年法律第百四十四号)第四十九条の規定により、 医療扶助の

平成三十年四月六日

Щ

医

称療

所

ふなつ眼科

周南市桶川町七番一〇号

平成三〇

機 Ш 口県知事

村

岡

嗣

政

関 地

指 定 年 月

日

### 山口県告示第百四十七号

店ココカラファイン薬局政所

"

改良区の定款の変更を次のとおり認可した。 土地改良法 (昭和二十四年法律第百九十五号)第三十条第二項の規定に基づき、土地

平成三十年四月六日

山口県知事 村 岡 嗣 政

> 山口市阿知須土地改良区 土地改良区の名称

> > 認 叮 年 月

五、八三二

六、三一一・九

平成三〇

三、二三

日

#### 山口県告示第百四十八号

次のように改正する。 海岸保全区域の指定に関する告示 (昭和三十三年山口県告示第百五十二号)の一部を

平成三十年四月六日

山口県山口北沿岸仙崎漁港海岸に関する部分を次のように改める。

山口県知事

村 岡 嗣 政

 $\equiv$ 山口県山口北沿岸仙崎漁港海岸

小浜地区海岸

点を通る道路の線(道路を含まず。)に平行七○メートルの線及び補助点二の一、 を結んだ線、補助点三の一の点と補助点二の一の点を結んだ基点二の点と基点三の 線、県道小浜仙崎線(いずれも道路を含まず。)、基点三の点と補助点三の一の点 一の一、基点一の各点を順次結んだ線によって囲まれた区域 基点一の点と基点二の点を結んだ線、基点二の点と基点三の点を通る市道小浜

白潟仙崎地区海岸

の二、六の一、五の一、四の一、基点四の各点を順次結んだ線によって囲まれた区 助点九の一の点と補助点八の一の点を結んだ基点八の点と基点九の点を通る道路の 線(道路を含む。)に平行六〇メートルの線、補助点八の一、七の一、六の三、六 市道仙崎白潟線(道路を含む。)、基点九の点と補助点九の一の点を結んだ線、補 基点四、 五、六、七、八の各点を順次結んだ線、基点八の点と基点九の点を通る

後原地区海岸

の各点を順次結んだ線によって囲まれた区域 基点一○、一一、一二、一三、補助点一三の一、一二の二、一二の一、基点一○

大泊西地区海岸

通る市道大泊青海線(道路を含む。)、補助点一六の一、一六の二、一六の三、基 基点一四の点と基点一五の点を結んだ線、基点一五の点と補助点一六の一の点を

2 点の位置 の一、二三の一、基点二三を順次結んだ線によって囲まれた区域 平行五〇メートルの線及び補助点二八の一、二七の一、二六の一、二五の一、 助点三〇の一、二九の一の各点を順次結んだ線、補助点二九の一の点と補助点二八 と基点二九の点を通る市道通線、大日比線(道路を含む。)、基点二九、三〇、補 る市道大泊青海線 の一の点を結んだ基点二八の点と基点二九の点を通る道路の線(道路を含む。)に 道路の線(道路を含む。)に平行五〇メートルの線及び補助点二一の一、二〇の 点二二の一の点と補助点二一の一の点を結んだ基点二一の点と基点二二の点を通る 道大泊線(道路を含む。)、基点二二の点と補助点二二の一の点を結んだ線、補助 点を通る道路の線(道路を含む。)に平行五○メートルの線及び補助点一五の一、 七の一、一六の九、一六の八、一六の七、一六の六、一六の五の各点を順次結んだ 点を通る道路の線 点一六の四、一 基点 〇九八 四の一、基点一四の各点を順次結んだ線によって囲まれた区域 基点二三、二四、二五、二六、二七、二八の各点を順次結んだ線、基点二八の点 七 六 五 兀 大日比地区海岸 基点二○の点と基点二一の点を結んだ線、基点二一の点と基点二二の点を通る市 大泊東地区海岸 補助点一九の一の点と補助点一八の一の点を結んだ基点一八の点と基点一九の 基点二○の各点を順次結んだ線によって囲まれた区域 補助点一六の五の点と補助点一五の一の点を結んだ基点一五の点と基点一六の 長門市大字仙崎第四、 七、一八の各点を順次結んだ線、基点一八の点と基点一九の点を诵 (道路を含む。 (道路を含む。)、基点一九の点と補助点一九の一の点を結んだ 第一、三七四番地の東南端標杭の位置 第七〇七番地の北西端標杭の位置 第五八四番地の一西端標杭の位置 第五九三番地の一南端標杭の位置 第一四〇番地の二東北端標杭の位置 第六九七番地の南西端標杭の位置 第六六四番地の南西端標杭の位置 北防波堤基部の中心標杭の位置 )に平行五〇メートルの線、補助点一八の一、一 一三六番地の一南端標杭の位置 一三六番地の五北東端標杭の位置 二四  $\Xi$ 二九 二八 二七 二六 五五  $\equiv$ 四四  $\overline{\overline{}}$ 九 七 六 五 四

補助点 六の四 長門市大字仙崎第二、六二三番地の西端標杭の位置 基点一八から一四三度二一分三二秒三六三・五メートルの点 基点一七から三○四度五八分三二秒一一三・六メートルの点 基点一六の四から四二度五六分一○秒五四・一メートルの点 基点一六から六一度二八分五○秒三○五・九メートルの点 長門市大字東深川と長門市大字仙崎との境界標杭の位置 基点一五から九四度五一分二五秒二五〇・三メートルの点 一四から五二度五六分四五度九八・八メートルの点 |四度||三分五六秒東経||三||度||一分二〇秒の点 第二、 第二、五九八番地の五の西端標杭の位置 第二、六二〇番地の西端標杭の位置 大日比控堤基部の中心標杭の位置 四八七番地の二の西端標杭の位置 四八八番地の二の南端標杭の位置 一七八番地の一の北端標杭の位置 八八四番地の北端標杭の位置 一〇五番地の二の東北端標杭の位置 ○五番地の一の西北端標杭の位置 四四番地の一の西端標杭の位置 一九番地の西端標杭の位置

0 九の <u>ニ</u>の <u>ー</u>の 八の 七の一 六の二 六の一 四の一 三の二 六の三 五の 基点一○から○度五○メートルの点 基点七から九○度八五メートルの点 基点六から一一○度八○メートルの点 基点六から一八○度一二○メートルの点 基点六から二三五度九○メートルの点 基点五から一五○度八○メートルの点 基点四から一一○度五○メートルの点 基点三から一五○度七○メートルの点 基点二から三○度七○メートルの点 基点一から三○度七○メートルの点 基点一二から○度七○メートルの点 基点九から八○度六○メートルの点 基点八から六五度六○メートルの点

第四、

||三||番地の東南端標杭の位置

基点二○から一八○度五○メートルの点

口

\_ 三 の

基点二三から○度五○メートルの点

基点一三から三三○度八○メートルの点 基点一二から二九○度七五メートルの点

五の 基点一五から一八六度四七分四四秒五六・五メートルの点 基点一四から一六四度二九分○九秒五二・七メートルの点

六の二 基点 基点 一六から一一八度三三分二〇秒四七・一メートルの点 一六から五二度三二分四〇秒一〇・八メートルの点

六の五 六の三 基点 基点 一六から一八六度四二分三一秒四八・〇メートルの点 六の四から一六四度○○分○一秒七七・八メートルの点

六の七 六の六 基点 基点 一六から一五八度五七分一四秒八五・七メートルの点 六の四から一四一度五〇分〇七秒一三三・七メートルの点

六の九 六の八 基点 基点 一六の四から九二度五〇分一九秒八六・八メートルの点 一六の四から一〇七度二四分二三秒六〇・四メートルの点

九の 八の一 七の一 基点 基点一八から七九度三九分四七秒六九・八メートルの点 基点一七から八三度五八分二九秒八三・七メートルの点 一九から二七二度四一分〇二秒四四・八メートルの点

報

<u>-</u> の <u>-</u> 一 の 基点□□から□□○度五○メートルの点 基点二一から一八○度五○メートルの点

三五の 三四の 基点 基点] 一五から八五度六〇メートルの点 一四から二〇度六〇メートルの点

二七の 二六の 基点 基点二七から一四○度七○メートルの点 一六から九五度五〇メートルの点

基点二八から一八○度五○メートルの点

山

二八の

二九の 三 の の 基点三○から一八○度五○メートルの点 基点二九から一八○度五○メートルの点

十三年法律第五十三号)による改正後の測量法 第十一条の基準に従って測定したものである。 (昭和二十四年法律第百八十

基点一四の経緯度は、測量法及び水路業務法の一部を改正する法律(平成

でについては、真方位)とする。 方位は、 磁針方位(基点一四から一九及び補助点一四の一から一九の一ま

### 山口県告示第百四十九号

路の区域を変更する。 道路法 (昭和二十七年法律第百八十号)第十八条第一項の規定により、 次のとおり

道

て一般の縦覧に供する。 その関係図面は、平成三十年四月六日から一月間山口県土木建築部道路整備課におい

平成三十年四月六日

山口県知事

村

岡

嗣 政

路 道路の種類 線 名 三一六号 一般国道

道路の区域

で大	先から 祢市大嶺町東分字前田四三三の	区間
新	旧	旧新別
最成 一四・五	最宏 一二・四	(メートル)敷地の幅員
四一九九	四一・九	(メートル)
完了による。 道路改良工事の		備考

道路の種類 県道

線 名 陶湯田 線

道路の区域

_			
	同市若宮町三〇〇の七地先まで	山口市平井字墓下六三〇の四地先か	区間
	新	旧	旧新別
	最最広狭	最最 広狭 二一	
		九二	ト幅ル)員
	四 五 · 四	四 五 · 四	(メートル) 長
			備
			考

道路の種類 線名 豊田 県道 三隅線

道路の区域

Ŧi.

長門言語オ学更貞原ププ	方表大学	区
0 - 当 分	間	
新	旧	旧新別
最疾 二九・〇	最疾 二〇・八	敷地の幅員
七九・七	九一・八	(メートル) 長
完了による。 道路改良工事		備
争の		考

路

線 名

供

用

開

始

0)

X

間

供用開始の期日

路 道路の種類

線名 久津小田線

道路の区域

地先まで地先まで	由市 シ油	区間
新	が 旧	—————————————————————————————————————
最宏 六四・八	最疾 五五・八	敷地の幅員
五八・〇	五八・〇	(メートル) 延
完了による。 道路改良工事の		備考

#### 山口県告示第百五十号

 $\Box$ 

路の供用を開始する。 道路法(昭和二十七年法律第百八十号)第十八条第二項の規定により、次のとおり道

て一般の縦覧に供する。 その関係図面は、平成三十年四月六日から一月間山口県土木建築部道路整備課におい

山

平成三十年四月六日

山口県知事 村 岡 嗣 政

二退任した役員

土地改良区の名称

平成三十年四月七		6	地先まで	一三の三の一	字四三三	次 京東分字前 字	同市大嶺町 東美祢市大嶺町	三一一般
供用開始の期日	間	区	の	始	開	用	供	路線名

久津 小田線 道	路線名		豊田三隅線
同市油谷向津具上字向野三七二三の一地先まで長門市油谷川尻字小白浜八地先から	供用開始の区間		長門市渋木字西崩原九九の一地先
平成三十年四月七	供用開始の期日		日成三十年四月七
	津小田線 同市油谷向津具上字向野三七二三の一地先まで 日 平成三十年四月	津小田線 同市油谷向津具上字向野三七二三の一地先まで	津小田線 同市油谷向津具上字向野三七二三の一地先まで



# (六三) 土地改良区の役員の氏名及び住所の届出

改良区から次のとおり役員の氏名及び住所の届出がありました。 土地改良法(昭和二十四年法律第百九十五号)第十八条第十六項の規定により、 土地

平成三十年四月六日

山口県知事

村

岡

嗣

政

就任した役員

土地改良区の名称

区山口市阿知須土地改良 監理 事事 別 理 氏

名

所

住

事 達彦 山口市阿知須八〇四

監理 事事 の 別 氏 名 住

所

事 岡藤 峯 雄 山口市阿知須八八二の一

区山口市阿知須土地改良

理

## (六四) 電線共同溝を整備すべき道路の指定

電線共同溝の整備等に関する特別措置法(平成七年法律第三十九号)第三条第一項の

員会告示第九十七号)の一部を次のように改正する。

平成三十年四月六日

山口県選挙管理委員会告示第三十六号

口

都市計画の種類及び名称

Щ

都市計画の図書の写しの縦覧場所 長門都市計画下水道長門市公共下水道

山口県土木建築部都市計画課

規定により、電線共同溝を整備すべき道路を次のとおり指定しました。

平成三十年四月六日

Ш 口県知事 村 岡 嗣 政

県 道路の種類 道 陶湯田 路 線 名 同市若宮町三〇〇の七地先まで山口市平井字墓下六三〇の四地先から X 間

(六五)長門都市計画下水道の変更に係る図書の写しの縦覧

同法第二十条第二項の規定に基づき、当該図書の写しを次のとおり縦覧に供します。 項に規定する図書の写しの送付があったので、同法第二十一条第二項において準用する る同法第二十条第一項の規定による長門都市計画下水道の変更に係る同法第十四条第一 長門市から都市計画法(昭和四十三年法律第百号)第二十一条第二項において準用す

平成三十年四月六日

村 岡 嗣

政

山 口県知事

個人演説会等を開催することができる施設に関する告示(平成八年山口県選挙管理委

ター「周南市熊毛母子健康セン

大字呼坂四一八の一七五

山口県選挙管理委員会委員長

 $\mathbb{H}$ 中 郎

11

を

不在者

郎

郎

日

<u>一</u> 五.

"